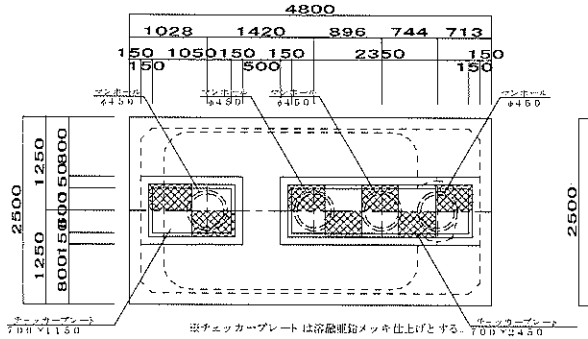
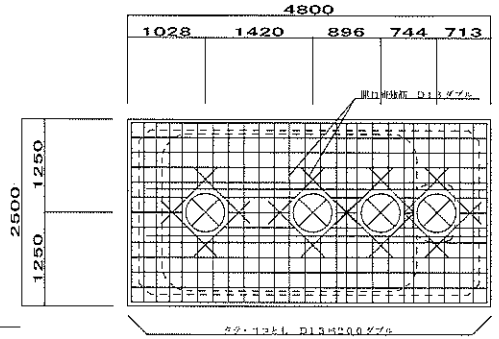
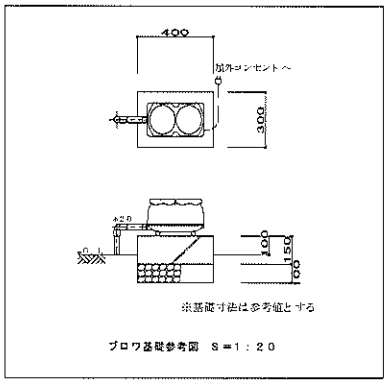


※チェッカープレートは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。

スラブ平面図 S=1:50

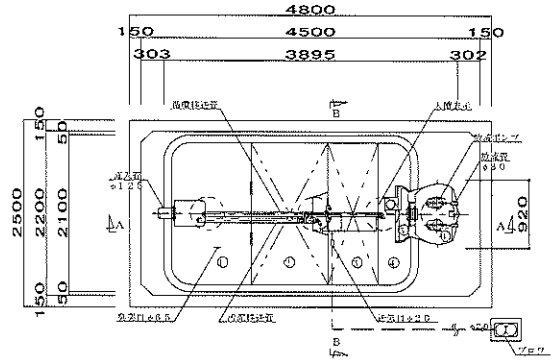


スラブ配筋図 S=1:50

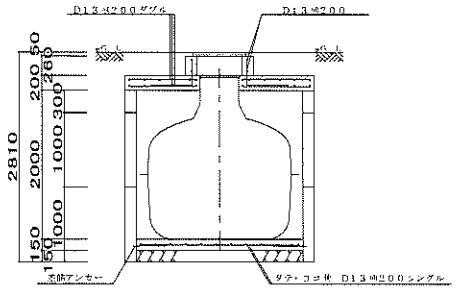


※基礎寸法は参考値とする

ブロワ基礎参考図 S=1:20



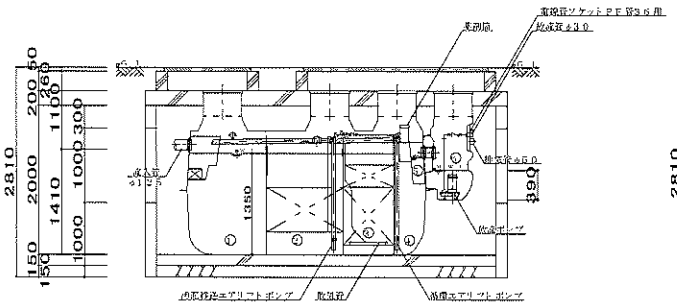
平面図 S=1:50



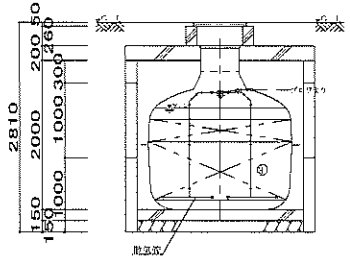
配筋断面図 S=1:50

一 般 事 項	
コンクリート	Fc=21N/mm2
鉄 筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 50
定着及継手	40d
地 業	砕石又はRC 40～0

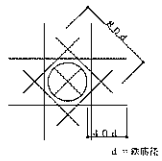
注1）上部は歩行者荷重とする。
注2）図中の"G.L"は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。



A－A 断面図 S=1:50



B－B 断面図 S=1:50



開口補強筋詳細図

（ダイヤモンド補強：D13シングル）

仕 様 表

設計番号						
処理方式	接触ろ床方式					
型式名称	フジクリーン CV－25 型					
処理対象人員	25人					
汚水量	5.00m3／d					
流入水質	BOD200mg／L	COD100mg／L	T－N 45mg／L	SS 100mg／L		
放流水質	BOD 20mg／L	COD 30mg／L	T－N 20mg／L	SS 15mg／L		
① 沈殿分離槽	有効容量	2.375	m3			
② 嫌気ろ床槽	有効容量	2.375	m3			
③ 接触ろ床槽	有効容量	1.570	m3			
④ 処理水槽	有効容量	0.846	m3			
⑤ 消毒槽	有効容量	0.053	m3			
⑥ 放流ポンプ槽	有効容量	0.105	m3			
総容量	有効容量	7.219	m3			

機 器 装 置 仕 様

ブロワ	吐出量	口 径	消費電力	運転方式	台数
	200L／min	φ20	130／150W	連続運転	1
放流ポンプ	吐出量	口 径	出力	運転方式	台数
	100L／min	φ30	150W	自動交互運転	2
槽本体	FRP				
パイプ類	PVC、PPまたはPE				
ろ材	PPまたはPE				
マンホール	PPまたはFRP（500K）				
消毒剤	固形塩素剤				

配管仕様	露出配管（ブロワ廻り）	VP
	土中配管	φ40以下～VP・φ50以上～VU
	槽内配管	メーカー仕様

注1）上部は歩行者荷重とする。
注2）機器電源は単相100V、総電力は430／450W（50／60Hz）、
一次側引込電気容量は15A以上とする。
注3）図中の"G.L"は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
注4）浄化槽からブロワまでの距離は10m以内とする。
注5）流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注6）臭突管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注7）ブロワ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。

放流ポンプ槽配管仕様

排気管	VU50
電線管	PFD36

注1）放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注2）排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上（目安）上部に設置のこと。
注3）排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
注4）排気管は途中で水溜りが起こるようなV字配管にしないこと。
注5）電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
注6）これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

注）製品全高は、製品規格で＋10mm、－20mmの公差があります。
流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

名 称	巻斉場			
	構 造 図			
設計年月日	設 計	検 図	図 番	縮 尺
2024・02・	近 藤	吉 武	CV025PFHJ01	1／50

フジクリーン工業株式会社